

学年	教科	単元名	内容	使い方
2年	さんすう	かたかな	◆教材数4、問題数60、解説教材数1 ◆かたかなで書くことば、音や声をうつしたことば、ひらがなの使い分け ◆さし絵も多く楽しく学習できます	・ドリル問題を解きながら内容の確認、定着を図ります。 ・1年生の漢字の復習と併せて使うのもおすすめです。
		たし算とひき算のひっ算	◆教材数18、問題数270、解説教材数3 ◆100の位に繰り上がるたし算、100の位から繰り下がるひき算、ひっ算をつかうもんだい ◆単元の後半には文章問題も収録されています	・ドリル問題を解きながら内容の確認、定着を図ります。筆記用具を併用して学習しましょう。 ★進捗差が出やすい単元なので、進んでいる児童の補充学習に使い、その間、つまづいている児童の支援に入ることも可能です。
		かけ算(2)	◆教材数15、問題数225、解説教材数7 ◆6～9、1のだんの九九、九九の表、かけ算をつかう問題 ◆九九を総合的に適用して解決する問題など、様々なパターンの問題を豊富に収録されています	・ドリル問題を解きながら内容の確認、定着を図ります。 ・いろいろなパターンがあるので、しっかり問題を読んで取り組みましょう。
		かけ算	【いろいろカード帳】 ◆カード数81枚 ◆かけ算九九暗唱のフラッシュカード ◆拡大して提示できる先生用と、ログインすると記録が残せる児童生徒用があります(※オフラインでも使える「ダウンロード版カード帳」もあります)	・カードをめくりながら九九の確認をします。「最初から見る」で1の段から順番に、「バラバラに見る」でランダム出題に挑戦できます。 ★定着のために提示して一斉学習。または、二人一組でPCを使って、九九の練習をするのもおすすめです。

★ドリル問題サンプル

【くくご】かたかな>音や声をうつしたことば

【さんすう】ひき算のひっ算>47-28の計算のしかた

【いろいろカード帳】かけ算



★活用ワンポイント★ **筆記用具の併用**

eライブラリのドリルは選択式問題が中心で、楽しみながらたくさん問題が解けることが特徴のひとつですが、効果的な学習のためにも筆記用具の併用をおすすめします。特に算数では、ノートにしっかり計算して自分で答えを出してから、選択肢を選ぶようにしましょう。